

# 最期まで安心して暮らせるまちづくり

③ 在宅医療・在宅療養について、皆さんに広く知っていただくため講演会や出前講座の開催、ホームページへの掲載を行っています。

## 在宅医療普及啓発講演会「～退院生活への道しるべ～」を開催しました

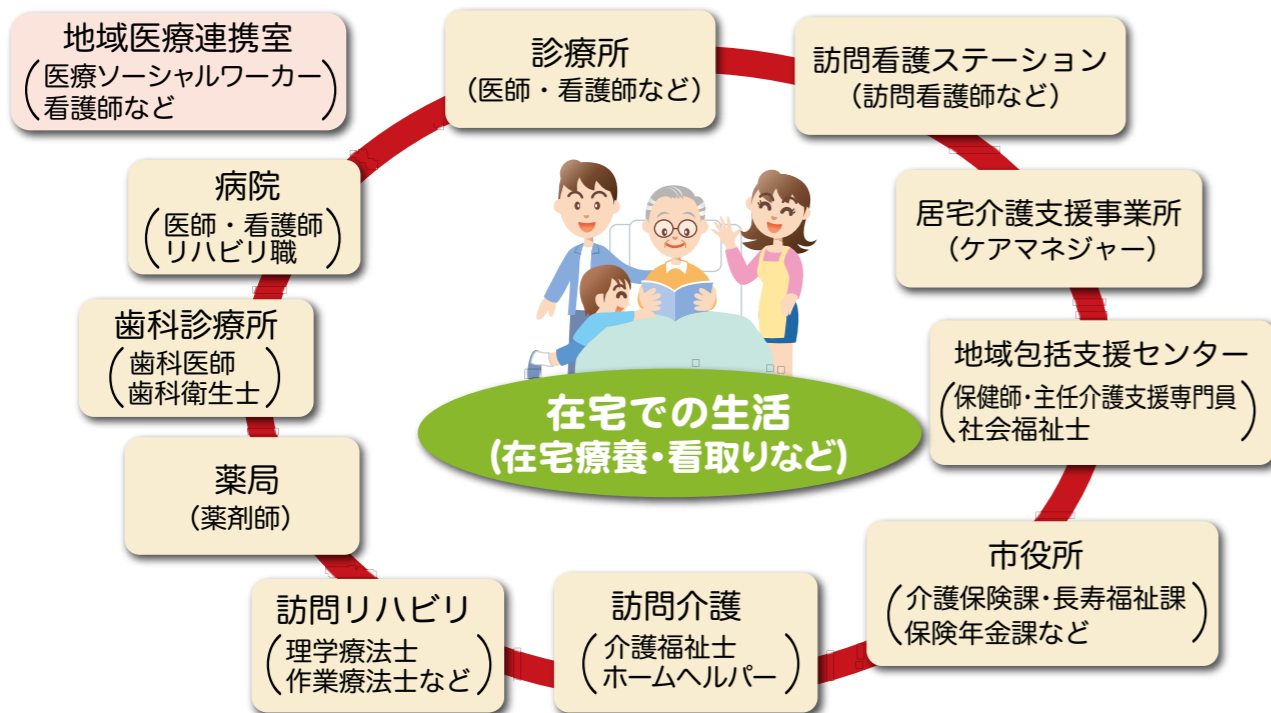
結城市の医療・介護従事者がそれぞれの仕事内容について話しました。入院から自宅生活に戻るまでの具体的な事例をもとに、相談先や関わる専門職について説明しました。



### 在宅医療普及啓発講演会のアンケートより

- 実際に関わっている職種の方の意見を聞くことができわかりやすかった。(30代女性)
- 専門用語が多いので、慣れるのに精一杯でしたが、今後も利用していきたいです。(60代女性)
- 在宅体験者の家族の話しを聞きたい。(70代男性)

## 医療と介護スタッフが連携して、在宅での療養生活を支えています



### 在宅医療相談窓口

- 市地域包括支援センター ☎ 34-0324 結城市役所 1階長寿福祉課内 (窓口⑧)
- 市包括支援センター南分室 ☎ 54-6477 青嵐荘特別養護老人ホーム 1階



### ★出前講座をご利用ください

自治会や老人会の集まりなどに  
出向き、在宅療養についてお話し  
しています。

## ① 安心して入退院できる仕組み作り

病院を入退院する際に安心して自宅や地域に帰ることができるよう、病院の関係者やケアマネジャーなどがさまざまな視点から病院と地域をつなぐ仕組み作りに取り組んでいます。



## ② 専門職の連携推進の仕組み作り

在宅医療・介護に関係する専門職（医師・看護師・薬剤師・ケアマネジャーなど）が連携しやすい仕組み作りに取り組んでいます。

## ③ 在宅医療についての普及啓発

市民の皆さんに在宅医療や在宅介護について広く知ってもらうよう、広報活動に取り組んでいます。

在宅医療・介護連携推進事業に取り組んでいます！

結城市では、市民の皆さんが高齢者になっても障害があっても住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けることができるよう、在宅医療・介護連携推進事業に取り組んでいます。

## ①・② 結城市の医療・介護従事者が集まり、研修会や意見交換会を行うことで連携を深めています。



### 研修会・意見交換会アンケートより

- ほかの職種を知ることができ有意義だった。
- どの職種も本人(患者)を中心に考えることが大切だと思った。
- 顔の見える関係を作ることが重要であると感じた。

## 医療・介護従事者が連携を深める

- 安心して医療・介護サービスを受けることができます。
- 安心して在宅での療養を選択することができます。

